

16区フェスティバルを楽しみました

11月16日（木）、令和5年度第6回16区フェスティバルが昨年につき、東スポーツセンターで開催されました。今年はコロナ感染も小康状態になったこともあり、昨年を上回る約500名の

会員が集まり、競技や応援に熱心に取り組みました。大会は全員が一堂に会して開会式から始まり、木下実行委員長の開会宣言、細野鯨城会会長の開会挨拶、廣田鯨城学園副学長の来賓挨拶の後、角田西鯨城会会長の力強い選手宣誓で競技のスタートです。

準備体操で体をほぐして、まずは全員参加の「〇×クイズ」、地元に関連する問題が意外に手強く、皆さん大いに悩みます。続いて、今回初めての試みの「ポッチャ」、各区から4チームの精鋭が揃い、8コートで4つの区会の総当たり戦で、選手も応援席も大いに盛り上がりました。来年は独立したポッチャ大会を期待したいものです。昼食休憩では鯨城会応援パフォーマンスで声を揃えて大合唱。



〇×クイズ

午後には「龍の玉送り」と恒例の「玉入れ」です。選手一同、せん力を合わせて「より早く」「より多く」を目指しました。最後は、民謡クラブ有志による「民謡踊り」、太鼓を中心に全員で幾つもの大きな輪を作り、楽しく踊りました。閉会式は木下委員長の閉会宣言で楽しかった大会の幕を閉じました。来年もまた元気にお会いしましょう。



ポッチャ全面8コートで対戦



龍の玉送り



玉入れ



民謡踊り